

特定寄付金趣意書

公益財団法人 東京都助産師会館
理事長 岡本 喜代子

助産師教育機関には、最近のカリキュラムの改正に伴い、教育環境の整備・充実が求められております。

当法人が設置する「母子保健研修センター助産師学校」（以後本学）は、昭和54年に当時国会議員で日本助産婦会会長であった横山フク氏により設立されました。助産師の独自性、自立性を尊重した教育を目指してまいりました。

この度、会館の創設者であり、日本助産師会の助産師の初代会長柘植アイ女史のご息様より、柘植アイ所縁の写真・お手紙等の貴重な原資料や「お産の学校」の杉山次子女史のご息から助産師の歴史上、非常に貴重な資料（100年以上前の妊婦モデル教材、書籍等）の贈呈を受け、それらの資料を教材として有効活用するとともに、展示（一般公開）を実施していくことになりました。

また、実践が重要な助産師教育において、その役割を果たす実習関連の演習に使用する教育備品・教材（高額なものが多い）等の購入等に活用させていただきたいと考えています。

つきましては、それらの整備・運営に必要な資金として活用させていただきます。

卒業生の皆様や助産師教育にご理解のある皆様に、本学の助産師教育支援のための特定寄付金をお願いしたい次第です。趣旨にご賛同いただき、格別のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 寄付金の目的及び用途

目的 当法人が設置する母子保健研修センター助産師学校の施設整備の拡充及び教育研究の維持向上を図るため。

用途 教育研究用の施設整備の取得費及び教育研究に要する経常的経費に充当する。

2. 寄付金の募集目標額並びにその募集区域及び対象

募集目標額 金 1,000万円也

募集区域 特に特定せず全国とする。

募集対象 卒業生、在校生の父兄及び当法人関係先、本校の助産師教育
に関心のある一般の方等

3. 寄付金の募集期間

令和 7年 3月 1日から向こう5か年間とする。

4. 寄付金の管理方法

学校会計の「寄付金収入」で受入れ、理事長名による銀行預金で管理する。

5. 申し込み方法

(1) 当法人所定の用紙「寄付金申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX または電子メール「info@tokyo-mw-kaikan.jp」で公益財団法人東京都助産師会館本部事務局までお送りください（窓口持参も可能です。）。

(2) 法人ホームページ上の「寄付申込フォーム（WEB 申込）」に必要事項を入力
いただきお申込みください。

その後、当法人から「寄付金受入通知書」をお送りいたします。

なお、寄付金は当法人の口座にお振込みいただくか、現金書留にて送付いただきますようお願いいたします。受領後、当法人から「寄付金受領証明書」を発行いたします。

6. 寄付金の募集に要する経費

募集に要する経費は、当法人寄付金取扱規程により適正に処理します。